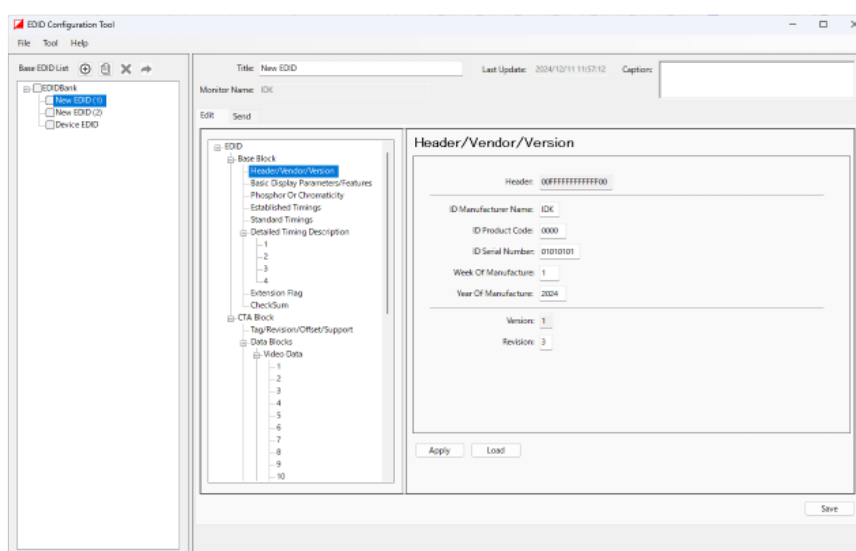


EDID 設定ツール

EDID Configuration Tool

取扱説明書 Ver.1.2.0



商標について

- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- Microsoft, Windows 10 は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft® .NET は、お客様、情報、システムおよびデバイスを繋ぐソフトウェアです。
- 本書中の弊社で提供するソフトウェアは、Microsoft .NET Framework に基づくアプリケーションです。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。
なお、本文中において、®マークや™マークを省略している場合があります。

この取扱説明書をお読みいただく前に

- この取扱説明書の無断転載を禁じます。
- お客様がお持ちの製品のバージョンによっては、この取扱説明書に記載される画面構成、メニューおよび画面表示などが一部異なる場合がありますのでご了承ください。
- 取扱説明書は改善のため、事前の予告なく変更することがあります。

著作権について

本ソフトウェアの著作権は、株式会社アイ・ディ・ケイが保有します。お客様は、いかなる理由においても本ソフトウェアの改造や譲渡、販売および再配布はできません。

保証の範囲について

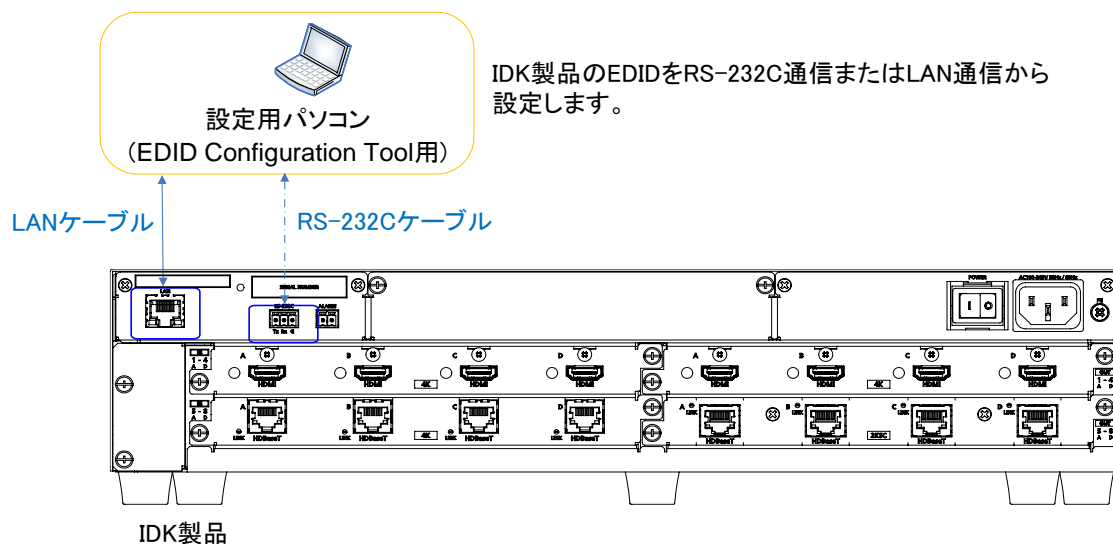
弊社から提供する設定ソフトウェアは、無償でご利用いただけます。ただし、これらの設定ソフトウェアには製品保証が付帯しません。また、設定ソフトウェアの更新・問い合わせの対応をしておらず、弊社都合により提供を停止することがあります。万一、問題が起きても弊社では一切の責任を負いかねます。

目次

| | |
|---|----|
| 1. EDID Configuration Tool とは | 5 |
| 1.1 特長 | 5 |
| 1.2 動作環境 | 6 |
| 1.3 対応機種 | 6 |
| 2. はじめに | 7 |
| 2.1 準備するもの | 7 |
| 2.2 環境設定 | 7 |
| 2.2.1 インストール方法 | 7 |
| 2.2.2 アンインストール方法 | 9 |
| 3. EDID Configuration Tool の画面構成 | 10 |
| 3.1 起動方法 | 10 |
| 3.2 画面構成 | 10 |
| 4. IDK 製品を設定する | 12 |
| 4.1 機能の操作 | 12 |
| 4.1.1 ベース EDID の追加 | 12 |
| 4.1.2 ベース EDID のクローン | 19 |
| 4.1.3 ベース EDID の削除 | 20 |
| 4.1.4 ベース EDID の名前・注釈の変更 | 20 |
| 4.1.5 EDID の編集 | 21 |
| 4.1.6 接続先の取得 | 22 |
| 4.1.7 IDK 製品への書き込み | 23 |
| 4.1.8 ファイルのエクスポート | 23 |
| 5. EDID Configuration Tool のバージョン情報表示 | 25 |

1. EDID Configuration Tool とは

EDID Configuration Tool とは、LAN 通信または RS-232C 通信を使って、パソコンから IDK 製品を設定するソフトウェアです。



[図 1.1] EDID Configuration Tool からの制御

1.1 特長

EDID Configuration Tool の特長は次のとおりです。

- ・ IDK 製品の EDID 設定が可能
- ・ IDK 製品を用意する前に EDID 編集が可能
- ・ 編集した EDID のファイル保存が可能

1.2 動作環境

EDID Configuration Tool を操作するためのパソコンの動作環境は次のとおりです。

[表 1.1] パソコンの動作環境

| 項目 | 内容 |
|--------------------------|-----------------------------------|
| OS | Windows 10、11 (32 ビット版 / 64 ビット版) |
| CPU | 1 GHz 以上 |
| ハードディスク | 500 MB 以上 |
| メモリ | 500 MB 以上 |
| ディスプレイ解像度 | XGA (1024x768) 以上 |
| Microsoft .NET Framework | .NET 8 |

【参考】Microsoft .NET Framework については、日本マイクロソフト株式会社のサポートページをご覧ください。

1.3 対応機種

EDID Configuration Tool の対応機種は次のとおりです。

[表 1.2] 対応機種

| 機種 |
|--|
| MSD-402, MSD-6203/6204, MSD-701AMP, MSD-S51/S52, MSD-S71/S72, MSD-V41U/V42U, MSD-V61U/V62U |
| FDX-S08U/S16U/S32U/S64U |
| HDC-TR121UHD, HDC-TH221UHD/421UHD, HDC-RH221UHD/421UHD |
| VAC-S12U/S14U/S16U/S18U |
| IMP-S21U/S41U, IMP-V31U |
| DFS-01UHD |
| ICP-V41U |
| NJR-CTB※ |
| DDC-F01U |

※NJR-CTB を使用した各 IP-NINJAR 製品への設定は、NJR-CTB の対応状況に依存します。

2. はじめに

2.1 準備するもの

次のものを準備してください。

- ・ EDID Configuration Tool
- ・ IDK 製品
- ・ パソコン
- ・ LAN ケーブルまたは RS-232C ケーブル (クロスケーブル)

【参考】 EDID Configuration Tool は、弊社ホームページよりダウンロードができます。

対象製品の詳細ページをご覧ください。

www.idk.co.jp/products

2.2 環境設定

本章では、EDID Configuration Tool のインストールとアンインストールの方法について説明します。

【注意】 EDID Configuration Tool をインストールまたはアンインストールするときは、パソコンから管理者権限のあるアカウントで実行してください。

2.2.1 インストール方法

EDID Configuration Tool のインストール方法について説明します。

次の手順に従い、パソコンに EDID Configuration Tool をインストールしてください。

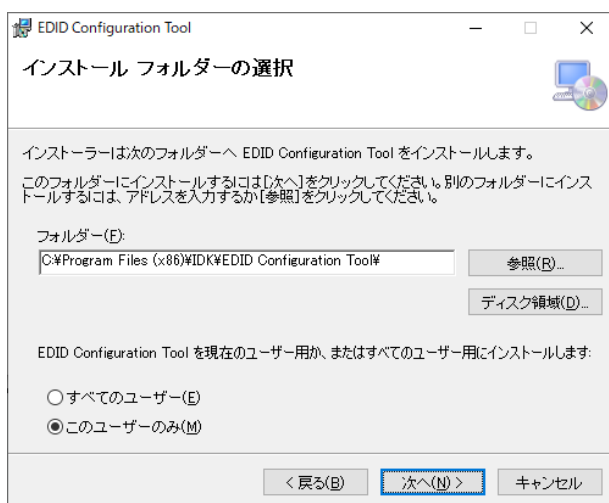
手順 1 : “EDIDConfigurationTool_v_xxx*Jp.msi”を実行します。(※xxx = 数値 3 桁で表されるソフトウェアバージョン)

次の画面が表示されたら、[次へ]をクリックしてください。

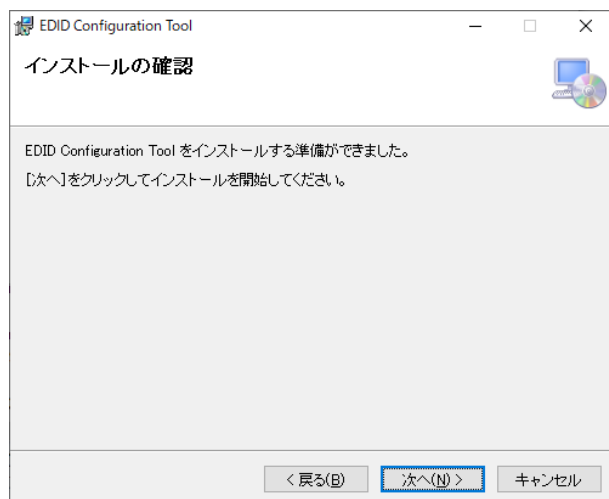


[図 2.1] セットアップウィザードの開始

次の画面が表示されたら、任意のインストールフォルダーを選択して、[次へ]をクリックしてください。

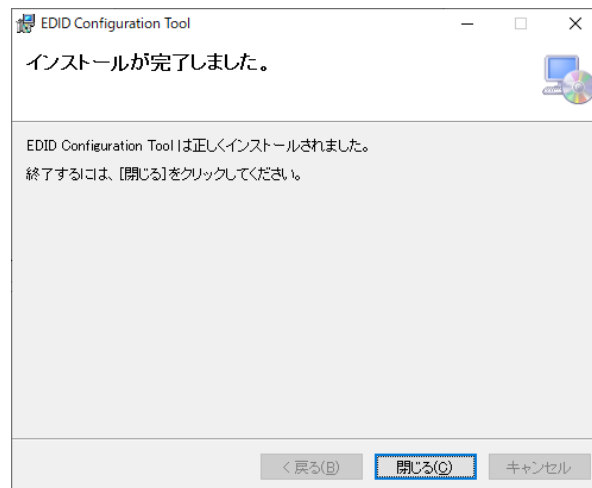


[図 2.2] インストールフォルダーの選択



[図 2.3] インストールの確認

次の画面が表示されたら、[閉じる]をクリックしてください。



[図 2.4] インストールの完了

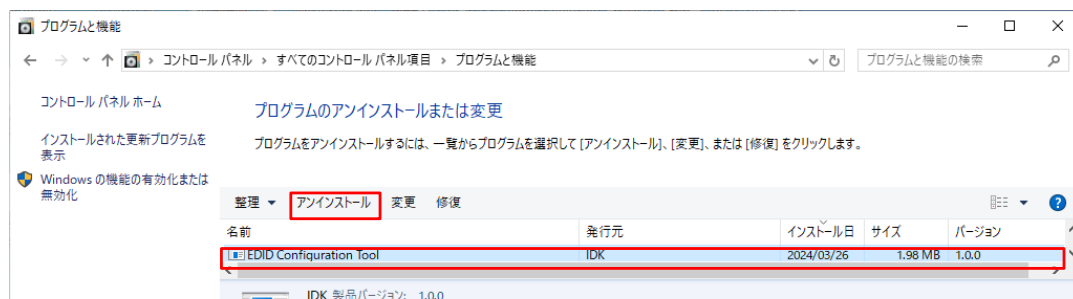
手順 2：パソコンに EDID Configuration Tool が正常にインストールされると、デスクトップ画面に [EDID Configuration Tool] アイコンが表示されます。



[図 2.5] [EDID Configuration Tool] アイコン

2.2.2 アンインストール方法

EDID Configuration Tool をアンインストールするときは、パソコンの[コントロールパネル] - [プログラム] - [プログラムと機能]から"EDID Configuration Tool"を選択し、[アンインストール]をクリックしてください。



[図 2.6] EDID Configuration Tool のアンインストール

3. EDID Configuration Tool の画面構成

本章では、EDID Configuration Tool の起動方法と画面構成について説明します。

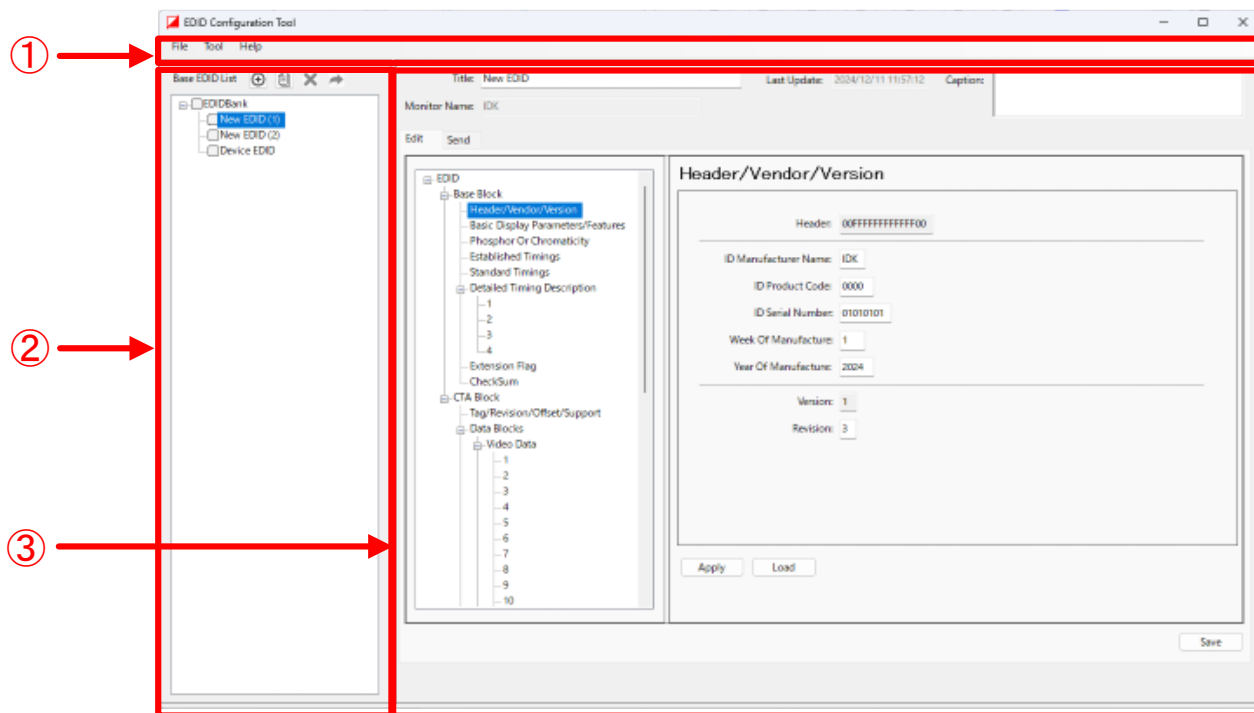
3.1 起動方法

デスクトップ画面上の[EDID Configuration Tool]アイコンをダブルクリックし、EDID Configuration Tool を起動してください。

なお、EDID Configuration Tool はスタートメニューからも起動することができます。

3.2 画面構成

EDID Configuration Tool のメインパネルは、メニュー、ベース EDID リストおよび EDID 編集で構成されます。



[図 3.1] 画面構成

[表 3.1] メインパネルの説明

| 番号 | 名前 | 説明 |
|----|--------------|--|
| ① | メニュー | 編集ファイルの保存などをするメニューです。 【参照：4.1.8 ファイルのエクスポート (P.23)】 【参照：5 EDID Configuration Tool のバージョン情報表示 (P.25)】 |
| ② | ベース EDID リスト | 本ソフトウェアに登録された EDID のリストです。 【参照：4.1.1 ベース EDID の追加 (P.12)】 【参照：4.1.2 ベース EDID のクローン (P.19)】 【参照：4.1.3 ベース EDID の削除 (P.20)】 【参照：4.1.4 ベース EDID の名前・注釈の変更 (P.20)】 【参照：4.1.5 EDID の編集 (P.21)】 |
| ③ | EDID 編集・送信 | EDID の各種設定をします。 【参照：4.1.5 EDID の編集 (P.21)】 【参照：4.1.7 IDK 製品への書き込み (P.23)】 |

4. IDK 製品を設定する

本章では、次の方法について説明します。

- ・ EDID の設定

4.1 機能の操作

本項では、IDK 製品を用意する前に EDID を編集する方法および設定を IDK 製品に反映する方法を説明します。

■IDK 製品を用意する前に EDID を編集する

1. ベース EDID を追加します。

【参照：4.1.1 ベース EDID の追加 (P.12)】

2. ベース EDID を元に EDID を編集します。

【参照：4.1.5 ファイルのエクスポート (P.21)】

■EDID を IDK 製品に反映する

1. 対象とする IDK 製品との接続を設定します。

【参照：4.1.6 接続先の取得 (P.22)】

2. IDK 製品に内容を書き込みます。

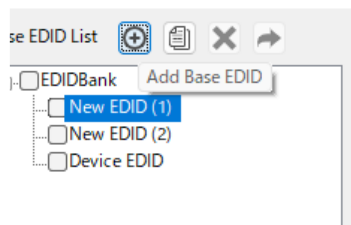
【参照：4.1.7 IDK 製品への書き込み (P.23)】

4.1.1 ベース EDID の追加

ベース EDID をリストに追加します。

ベース EDID は、ユーザー定義で本ソフトウェアに登録する EDID です。利用パターンごとに登録することで、さまざまなシステムに再利用できます。

[Add Base EDID]から追加方法を選択します。



[図 4.1] [Add Base EDID]

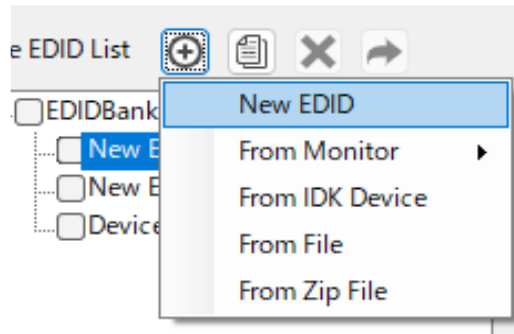
■新規作成

IDK 基準の EDID を新規作成して、ベース EDID のリストに追加します。

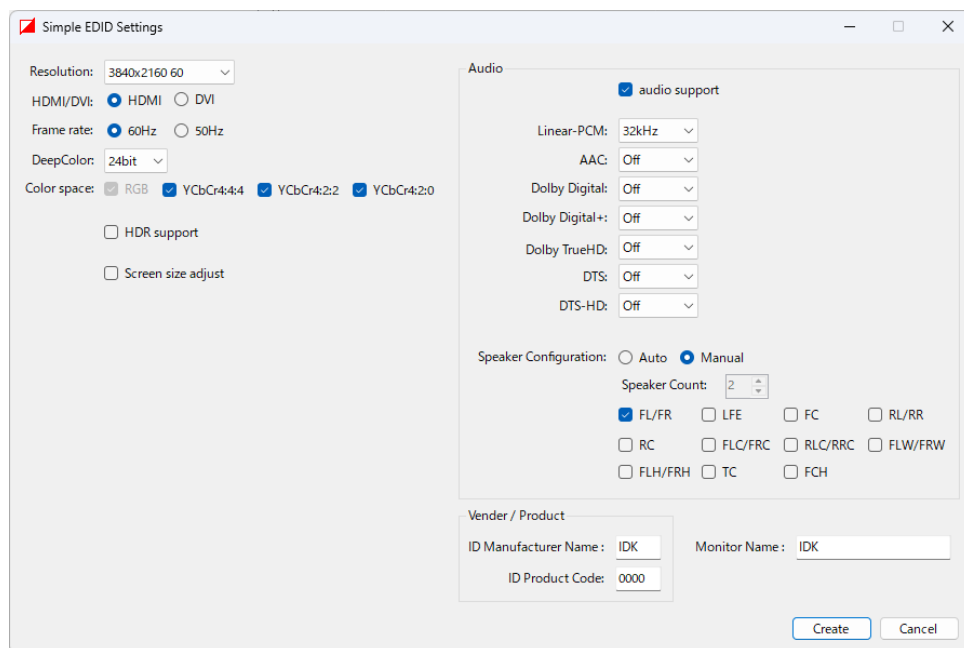
[New EDID]をクリックすると、[Simple EDID Settings]が開きます。

各種設定後に[Create]をクリックすると、リストに追加します。

【参照：4.1.8 ファイルのエクスポート (P.23)】



[図 4.2] [New EDID]



[図 4.3] EDID の設定

[表 4.1] 各種設定

| 項目 | 内容 | 設定範囲 |
|-----------------------|----------------------------------|---|
| Resolution | 解像度を設定します。 | ※1 |
| HDMI/DVI | 信号フォーマットを設定します。 | HDMI, DVI |
| Frame rate | 映像の垂直同期周波数(フレームレート)を設定します。 | 60Hz(30Hz), 50Hz(25Hz) |
| Deep Color | 色深度を設定します。 | 24bit、30bit |
| Color space | 色空間を設定します。 | 4:4:4 チェックあり、チェックなし 4:2:2 チェックあり、チェックなし 4:2:0 チェックあり、チェックなし |
| HDR support | HDR 対応の有無を設定します。 | チェックあり、チェックなし |
| Screen size adjust | スクリーンサイズのアスペクト比を解像度に合わせます。 | チェックあり、チェックなし |
| audio support | 音声対応の有無を設定します。 | チェックあり、チェックなし |
| Linear PCM | リニア PCM オーディオの最大サンプリング周波数を設定します。 | 192kHz, 176.4kHz, 96kHz, 88.2kHz, 48kHz, 44.1kHz, 32kHz |
| AAC | 圧縮音声の最大サンプリング周波数を設定します。 | OFF, 96kHz, 88.2kHz, 48kHz, 44.1kHz, 32kHz |
| Dolby Digital | 圧縮音声の最大サンプリング周波数を設定します。 | OFF, 48kHz, 44.1kHz, 32kHz |
| Dolby Digital+ | 圧縮音声の最大サンプリング周波数を設定します。 | OFF, 48kHz, 44.1kHz, 32kHz |
| Dolby TrueHD | 圧縮音声の最大サンプリング周波数を設定します。 | OFF, 192kHz, 176.4kHz, 96kHz, 88.2kHz, 48kHz, 44.1kHz |
| DTS | 圧縮音声の最大サンプリング周波数を設定します。 | OFF, 96kHz, 48kHz, 44.1kHz, 32kHz |
| DTS-HD | 圧縮音声の最大サンプリング周波数を設定します。 | OFF, 192kHz, 176.4kHz, 96kHz, 88.2kHz, 48kHz, 44.1kHz |
| Speaker Configuration | マルチチャンネル音声のスピーカー構成を設定します。 | ※2 |
| ID Manufacturer Name | メーカー名を設定します。 | ASCII 41 ~ 5A を 3 文字 |
| ID Product Code | 製品コードを設定します。 | ASCII 30 ~ 39 を 4 文字 |
| Monitor Name | モニター名を設定します。 | ASCII を 13 文字 |

※1 解像度の設定範囲は以下の通りです。

800x600
 1024x768
 720p
 1280x768
 1280x800
 1280x960
 1280x1024
 1360x768
 1366x768
 1400x1050
 1440x900
 1600x900
 1600x1200
 1680x1050
 1080i
 1080p
 1920x1200
 2048x1152
 2560x1440
 2560x1600
 3840x2160_30
 3840x2160_60
 4096x2160_30
 4096x2160_60
 VESA_720p
 VESA_1080p
 2560x1080
 3440x1440
 3840x1600,
 3840x1080
 3240x1080
 5120x2160_30
 5120x2160_60_420

※2 スピーカー構成の設定範囲は以下の通りです。

| モード | スピーカー数 | スピーカー構成 |
|--------|-----------|---------------------------------------|
| Auto | 1 ～ 8 (2) | 下表 |
| Manual | 1 ～ 8 | チェックあり、チェックなし* *初期値 FL/FR のみチェックあり |

[Auto] : スピーカー数を選択すると、自動で下表のスピーカー構成が設定されます。

[Manual] : 任意のスピーカーを手動で設定します。使用可能なスピーカー数は最大 8 です。

| スピーカー数 | FL/ FR | LFE | FC | RL/ RR | RC | FLC/ FRC | RLC/ RRC | FLW/ FRW | FLH/ FRH | TC | FCH |
|--------|-----------|-----|-----|-----------|-----|-------------|-------------|-------------|-------------|-----|-----|
| 1 | OFF | OFF | ON | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF |
| 2 | ON | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF |
| 3 | ON | ON | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF |
| 4 | ON | ON | ON | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF |
| 5 | ON | ON | OFF | ON | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF |
| 6 | ON | ON | ON | ON | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF |
| 7 | ON | ON | ON | ON | ON | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF | OFF |
| 8 | ON | ON | ON | ON | OFF | OFF | ON | OFF | OFF | OFF | OFF |

■パソコンのモニターEDID を使用

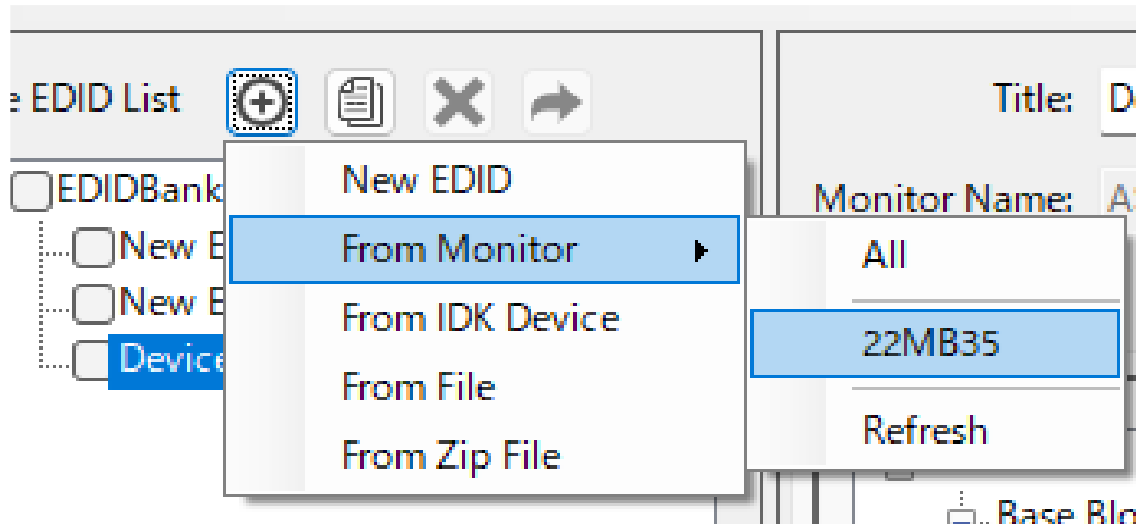
本ソフトウェアを使用しているパソコンに接続されているモニターの EDID を、ベース EDID のリストに追加します。

[From Monitor]をクリックすると、接続中のモニターが列挙されます。

EDID を使用するモニター名を選択すると、リストに追加されます。

[All]をクリックすると、列挙されたすべてのモニターの EDID をリストに追加します。

[Refresh]をクリックすると、接続中のモニターの一覧が更新されます。



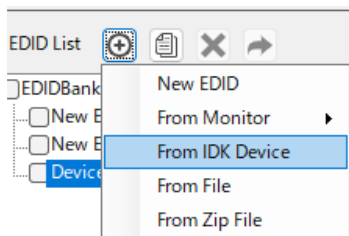
[図 4.4] [Monitor EDID]

■IDK 製品からの読み込み

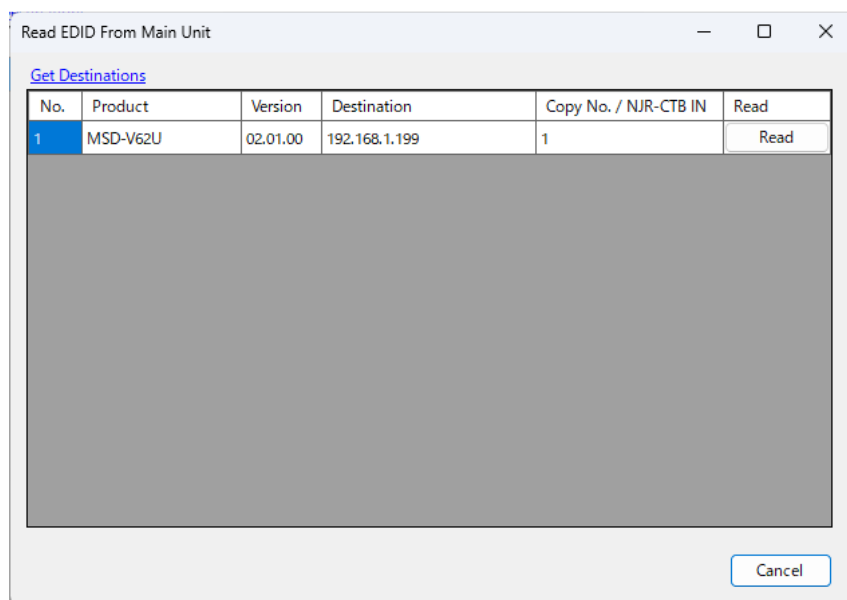
IDK 製品のコピーEDID を読み込んで、ベース EDID のリストに追加します。

[From IDK Device]をクリックすると、[Read EDID From Main Unit]画面が開きます。接続先の一覧にある読み込み対象の各コントロールを操作します。

[Copy No. / NJR-CTB IN]から読み込み対象のコピー領域を指定します。[Read]をクリックすると、書き込みが実行されます。



【図 4.5】 [From IDK Device]



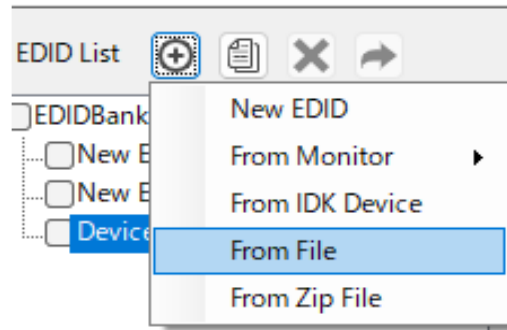
【図 4.6】 [Read EDID from Main Unit]

■ファイルからの読み込み

本ソフトウェアでエクスポートしたテキストファイルまたは Zip ファイルを読み込んで、ベース EDID のリストに追加します。

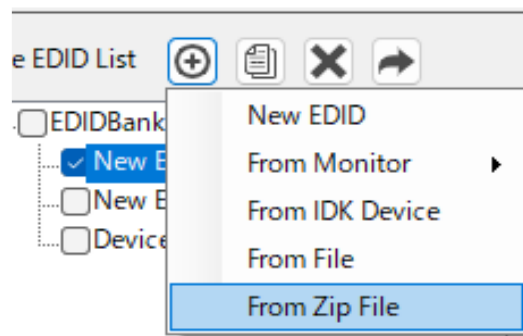
【参照：4.1.8 ファイルのエクスポート (P.23)】

テキストファイルの場合は、[From File]をクリックしてファイルを開きます。



【図 4.7】 [From File]

Zip ファイルの場合は、[From Zip File]をクリックしてファイルを開きます。

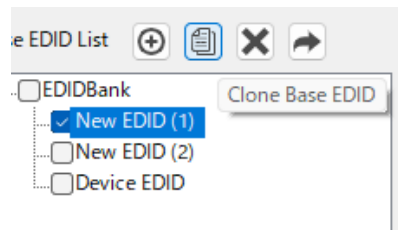


【図 4.8】 [From Zip File]

4.1.2 ベース EDID のクローン

ベース EDID をクローンします。

対象となるベース EDID にチェックをつけ、[Clone Base EDID]をクリックします。

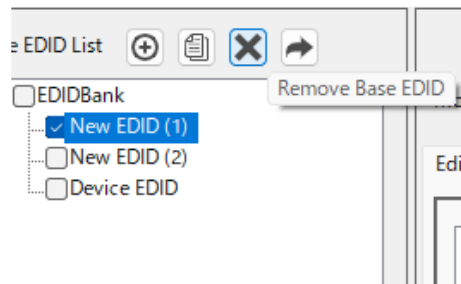


[図 4.9] [Clone Base EDID]

4.1.3 ベース EDID の削除

ベース EDID をリストから削除します。

対象となるベース EDID にチェックをつけ、[Remove Base EDID]をクリックします。



[図 4.10] [Remove Base EDID]

4.1.4 ベース EDID の名前・注釈の変更

ベース EDID の名前と注釈を変更します。

| | | | | | |
|---------------|----------|--------------|---------------------|----------|--|
| Title: | New EDID | Last Update: | 2024/12/11 11:57:12 | Caption: | |
| Monitor Name: | IDK | | | | |

[図 4.11] 名前と注釈

4.1.5 EDID の編集

ベース EDID を元に、EDID の設定内容を編集します。

設定項目は EDID の規格に準拠しています。

[Apply]をクリックすると、設定の変更が確定します。

[Load]をクリックすると、変更中の内容が破棄されます。

[Save]をクリックすると、ベース EDID に現在の設定内容が保存されます。

The screenshot displays the 'EDID Configuration Tool' interface. On the left, a tree view under 'EDID' shows the 'Header/Vendor/Version' section selected. The main panel on the right, titled 'Header/Vendor/Version', contains the following fields:

- Header: 00FFFFFFFFF00
- ID Manufacturer Name: IDK
- ID Product Code: 0000
- ID Serial Number: 01010101
- Week Of Manufacture: 1
- Year Of Manufacture: 2024
- Version: 1
- Revision: 3

At the bottom of the main panel are 'Apply' and 'Load' buttons. A 'Save' button is located at the bottom right of the entire window.

[図 4.12] EDID 編集画面

4.1.6 接続先の取得

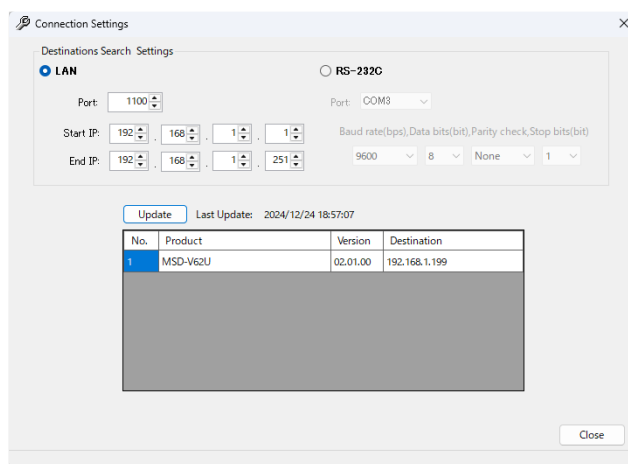
接続先を取得します。

[Tool]から[Connection Settings]を選択します。

[LAN]または[RS-232C]を選択して、通信設定を行います。[Update]をクリックすると、接続先の一覧が更新されます。[LAN]の場合は、指定した範囲内にある IDK 製品を列挙します。

ここで取得した内容が、IDK 製品からの読み込みや IDK 製品への書き込みの接続先となります。

【参照：4.1.7 IDK 製品への書き込み (P.23)】

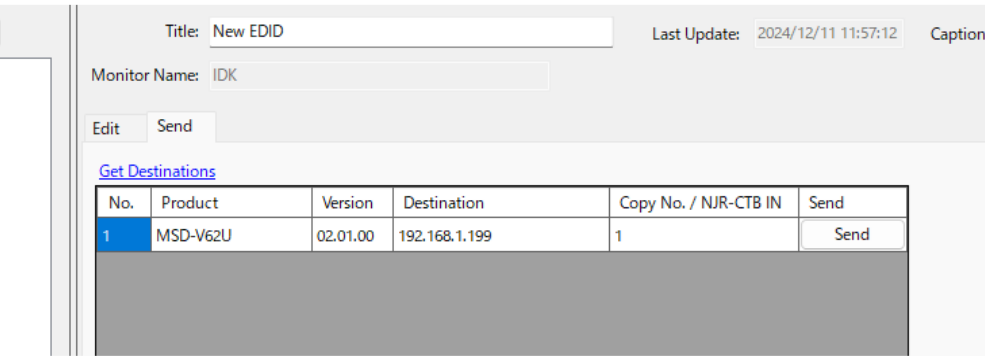


【図 4.13】 [Connection Settings]

4.1.7 IDK 製品への書き込み

IDK 製品に EDID を書き込みます。
[Send]タブを選択します。接続先の一覧にある書き込み対象の各コントロールを操作します。
[Copy No. / NJR-CTB IN]から書き込み対象のコピー領域を指定します。[Send]をクリックすると、書き込みが実行されます。

【参照：4.1.6 接続先の取得 (P.22)】

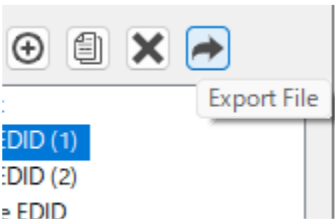


[図 4.14] [Send]タブ

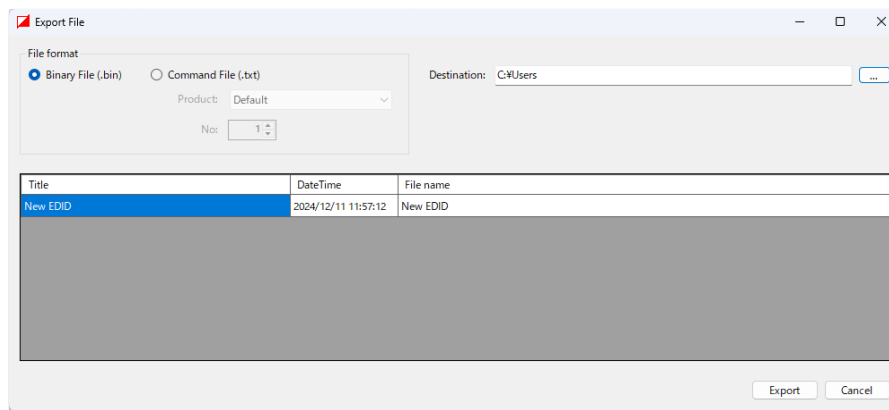
4.1.8 ファイルのエクスポート

ベース EDID またはベース EDID のリストをファイルとしてエクスポートします。
ベース EDID をエクスポートする場合は、対象のベース EDID をチェックして、[Export File]をクリックすると[Export File]画面が開きます。ファイルフォーマットを選択して、[Export]をクリックすると、ファイルをエクスポートします。
このファイルがテキストファイルとしてエクスポートされます。

【参照：4.1.1 ベース EDID の追加 (P.18)】

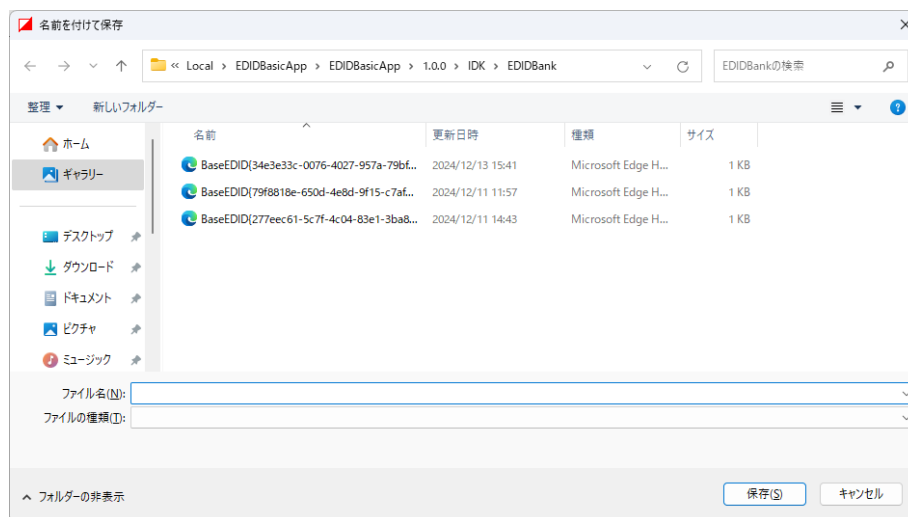


[図 4.15] [Export File]



[図 4.16] [Export File] 画面

ベース EDID のリストをエクスポートする場合は、[File]から[Export]→[Base EDID List]をクリックします。[名前を付けて保存]ダイアログでファイルを保存します。このファイルは Zip ファイルとしてエクスポートされます。

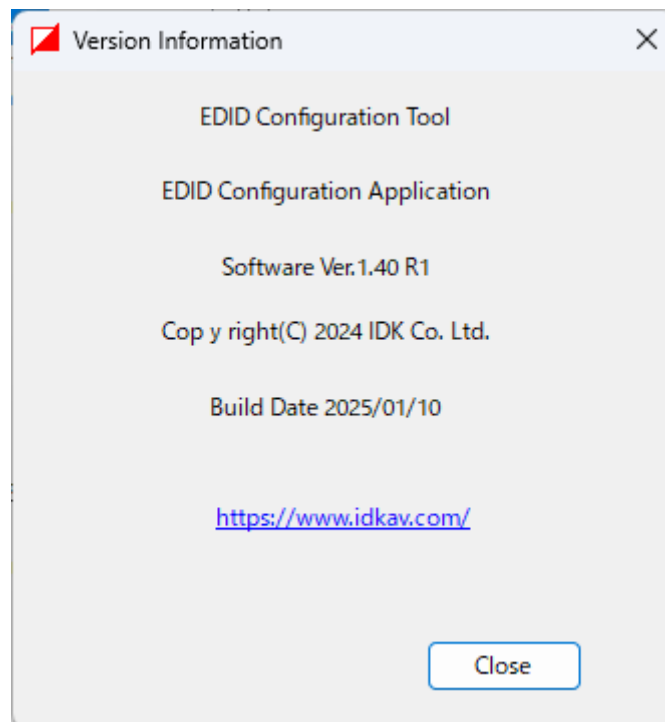


[図 4.17] Zip ファイルとして保存

5. EDID Configuration Tool のバージョン情報表示

EDID Configuration Tool のバージョン情報を表示します。

[Help]から[Version]を選択します。



[図 5.1] EDID Configuration Tool のバージョン情報

EDID Configuration Tool 取扱説明書

Ver.1.2.0

発行日 2025 年 01 月 10 日



株式会社 アイ・ディ・ケイ

本 社 〒242-0021 神奈川県大和市中央 7-9-1
TEL (046) 200-0764 FAX (046) 200-0765

関西営業所 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-23-5 大同生命江坂第 2 ビル 5 階
TEL (06) 6192-0764 FAX (06) 6192-0906

九州営業所 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 4-9-2 八百治センタービル 3 階
TEL (092) 431-0764 FAX (092) 431-0906

E メールアドレス info@idk.co.jp **ホームページ** www.idk.co.jp